

はじめてみませんか!?

水道水の備蓄

1 飲料用水の備蓄方法

① 保存容器の用意

10リットル程度の新しいポリタンクを用意し、水道水で充分に洗浄します。

大きすぎると持ち運びや水の交換が大変です。



② 水道水のつめ方

容器に空気が残らないように、水道水を満杯にし、フタをしっかりと締めます。

コツは空気が入らないようにすることです。

③ 水道水の保存方法と保存期間

直射日光が当たらず、風通しのよい場所に保存します。水道水の保存期間は3日間(常温)~7日間(冷蔵庫保存)です。

湯冷ましや浄水器を通した水には、消毒のための塩素が含まれていないので毎日入れ替えましょう。

④ 保存した水道水の入れ替え

保存期間が過ぎたら新しい水道水に入れ替えてください。保存期間内にフタを開けたときは、新しい水道水に入れ替えましょう。

入れ替えた水は、洗濯や植木の水やりに使いましょう。

2 生活用水の確保

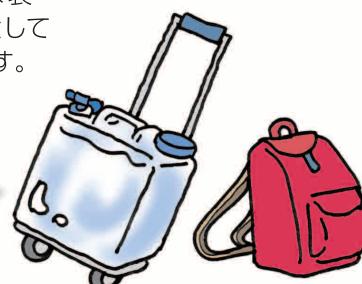
災害発生時には、時間の経過とともに生活用水の必要性も増してきます。そこで重宝するのが、お風呂の残り湯等です。トイレなどの雑用水に利用できるので、お風呂にはなるべく水を張っておきましょう。



小さいお子さまがいるご家庭は事故にお気をつけください。

3 応急給水を受けるための準備

ご家庭での飲料水が不足した場合、給水車やお近くの給水拠点で給水受けることができます。水を運ぶための給水リュック・給水袋・ポリタンクなどを用意しておくと運ぶのに便利です。



キャスターがあれば持ち運びに便利です。

非常持ち出し品チェック表〈参考〉

すぐに持ち出せるようにまとめておきましょう(貴重品の管理にはくれぐれもご注意ください)。

食 料 品	水(1人1日3㍑、3日分) 非常食
衣 類	肌着 防寒着 毛布
応急医療品	救急セット 常備薬
貴 重 品	現金、通帳、印鑑 保険証 免許証

生活用品	万能ナイフ 懐中電灯(予備の乾電池) 携帯ラジオ ライター レジャーシート フード付き雨カッパ 紙皿、紙コップ 軍手、タオル 粉ミルク 紙おむつ
そ の 他	